

東日本大震災追悼 特別演奏チャリティコンサート 音楽で想いをつなぐ ベルリン 7 日間 相馬子どもオーケストラが、音楽を通じて感謝の意を

株式会社エイチ・アイ・エス（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：平林 朗 以下 H.I.S.）スタディツアーデスクは、『相馬子どもオーケストラとベルリン・フィルハーモニーの共演 音楽で想いをつなぐチャリティコンサートベルリン 7 日間ツアー』の発売をいたします。当ツアーは、ドイツ・ベルリンおよびライブチヒで行われる、福島県相馬市の子どもをメンバーの中心とした「相馬子どもオーケストラ」による、ベルリン・フィルハーモニーとの共演を含むコンサートを鑑賞する内容となっております。

東日本大震災で厳しい影響を受けた東北の子どもたちへ、音楽の力を通じて心のケアを、という想いをこめ、2012年に一般社団法人エル・システムジャパン（※1）が設立されました。日本でのエル・システムの想いが形になったのが、相馬子どもオーケストラです。当初楽器に触れたこともなかった子どもたちが、今では交響曲を奏でるまでに成長し、エル・システムの取り組みは、被災地の子どもに優れた音楽教育を提供するだけでなく、地域住民にとっての復興への希望の象徴にもなっています。

2011年11月、ベルリン・フィルハーモニーのメンバーが、被災地の子どもたちのためにチャリティコンサートを開催しました。その翌年には、ベルリン・フィルハーモニー・オーケストラ団員を中心とした国際核戦争予防医師会（以下 IPPNW）チャリティコンサートを実施。これらを含む様々な取り組みが、エル・システム、相馬子どもオーケストラの設立のきっかけともなりました。今までの活動とご縁に感謝の意を表し、2016年3月11日（日本時間）には、ドイツ・ベルリン・フィルハーモニーにて、特別チャリティコンサートとして、相馬子どもオーケストラとベルリンフィルハーモニー・オーケストラの共演が実施される運びとなりました。その他、ベルリン日独センター主催による震災5周年の行事でも、子どもオーケストラの演奏が予定されています。

H.I.S.は、東日本大震災から5年を迎える今年、たくましく成長する福島・相馬の子どもたちとベルリンフィルハーモニー・オーケストラとの音楽を通じた国際交流を、より多くの人々に伝え継続した取り組みにすべく、スタディツアーを企画いたしました。ツアー代金からの収益の一部を各団体へ寄付し、今後もツーリズムを通じ、より多くの人々の見識を高め、世界平和、相互理解の促進につながる一助となれるツアーを企画し、ご提供できればと考えております。



<ツアーポイント>

- 1、相馬子どもオーケストラ代表メンバーによるチャリティコンサート鑑賞
 - 2、音楽を通して自己を表現し、仲間と一緒に創造の喜びを知ることを目的とした社会変革プログラム“エル・システム”を学ぶ
 - 3、eモビリティ推進をはじめとした統合的スマートシティの最先端のドイツで、持続可能な社会システムや街づくりを多角的に捉える
オプションツアーをご用意
 - 日本発着時利用航空会社：成田発着 KLM オランダ航空、フィンランド航空、欧州航空会社のいずれか（共にエコミークラス）
 - 宿泊：ベルリン：弊社指定スタンダードクラス ■食事：朝5昼2夕1
 - 添乗員：なし（20名以上集まった場合は添乗員同行） ■最小催行人員：10名様（※但し、一人部屋は別途追加料金必要）
 - 旅行期間：2016年3月9日～2016年3月15日
 - 料金：248,000円
- ※旅行代金には燃油サーチャージが含まれております。※成田空港施設使用料、空港保安料及び海外空港諸税が別途必要となります。
ツアー商品：<http://eco.his-j.com/eco/tour/TF-BER0001>

※1) **エル・システム**は1975年に南米ベネズエラで始まった集団での音楽教育を無償で子どもたちに提供する取組。自ら協調性や規律を学びながら、目標に積極的に取り組む姿勢を身につけることで、希望や誇りを持てるようになることを目的としています。